

特集
市税は納期限内に納めましょう
子どもたちの未来に
負担を残さない



- P4-5 5月は消費者月間です
- P6-7 区長・環境指導員・防犯委員の紹介
- P8 市総合計画後期基本計画市民参加手続
- P9 子ども手当を支給します
- P10 プレミアム付商品券を発行します

～ 食生活改善推進員のおすすめ ～ 健康レシピ 011

5月は栄養バランスのよいメニュー

- 1 サバの酢豚風甘酢いため
- 2 春野菜のおひたし
- 3 みそ汁
- 4 ご飯
- 5 果物

Pickup
1人分
223kcal

※2～5の材料と作り方は、市ホームページをご覧ください



いろんな料理をバ
ランスよく食べ
て、大きく元気に
なりたいな。



◆◆ 用意する材料(4人分) ◆◆

サバ	60g×4切	中華スープの素	小さじ1と1/2
根ショウガ	1/2かけ	水	120cc
タマネギ	110g	トマトケチャップ	大さじ1と1/2
ニンジン	90g	しょうゆ	小さじ1
シメジ	50g	日本酒	大さじ2
赤ピーマン	50g	酢	大さじ1と2/3
青ピーマン	50g	砂糖	大さじ2強
片栗粉	大さじ1と2/3	かたくり粉	小さじ2
サラダ油	大さじ1と1/3	水	大さじ1と1/3

◆作り方◆

- 1 サバは1切を3等分にし、すり下ろした根ショウガの汁を満遍なくかける。
- 2 タマネギは半分に切ってから薄切り、赤・青ピーマンは縦に細切り、ニンジンは短冊切りにする。シメジは石づきを取ってほぐす。
- 3 サバの水気をふき取り、片栗粉をまぶす。
- 4 フライパンに半分の量の油を入れて熱し、サバの両面を焼き、一度取り出す。
- 5 同じフライパンに残りの油を入れて熱し、タマネギ・ピーマン・ニンジン・シメジをいため、火が通ったらAを加える。全体によくなじんだら、水で溶いた片栗粉を加え、とろみを付ける。
- 6 4のサバを加えて混ぜ合わせ、皿に盛り付ける。

Point

Point

サバなどの青魚は、ショウガの汁に漬けてから調理すると、独特の臭みが抜けて食べやすくなります。



編集後記

休日に家を掃除していたら、ほこりをかぶっているランニングシューズや空気の抜けたサッカーボール、カバーに入ったままのテニスラケットなど、しまい込んであったスポーツ用具を見つけてしまいました。さわやかなこの季節、「そろそろ使ってくれ」と言っている声が聞こえてきそうです。

スポーツで、冬の間にこまった体を目覚めさせ、夏までにはメタボ体型を脱出したいと思っています。そうすれば、まつりなどの取材で、重いカメラや脚立などを持っても、もっと身軽に動けるだろうな。(さ)

ぶらり伊勢崎散歩



旧時報鐘楼
(市指定重要文化財)

大正4年、横浜の貿易商で三光町出身の小林桂助氏が寄贈した、県内最古の鉄筋コンクリート建造物です。高さは14.56mで、外壁にはレンガが使われています。ルネサンス風の窓やドーム型の屋根の外観からは、大正ロマンが感じられます。



▲大正ロマンの雰囲気漂います



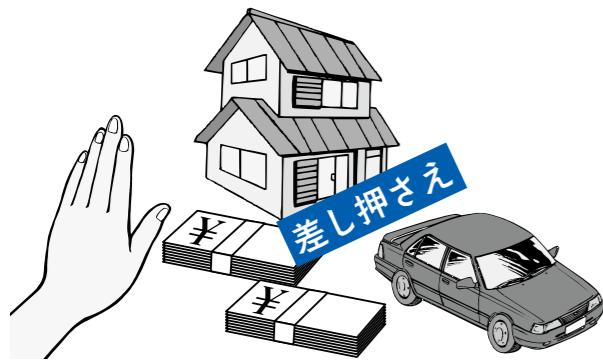
バーコードが印刷されている納付書はコンビニで支払いができます



コンビニエンスストア
 バーコードが印刷されている納付書があれば、現金で納付できます。納期限も記載してありますので、必ず確認してください。支払いをしたら必ずレシートと領収書を受け取り、大切に保管してください。※バーコードが印刷されていないものは、1枚の納付書の金額が30万円を超えるものは、金額が訂正してあるものは、コンビニエンスストアでは納付できません
納付できる市税 市・県民税（普通徴収）、固定資産税、都

市役所
納税課（北館2階）
 期日 月曜日から金曜日まで
 ※祝日は除きます
 時間 午前8時30分～午後5時15分
休日納付窓口（本館1階）
 期日 土・日曜日

納税に困ったらまず相談
 市税を納期内に納付できない事情のある人は、電話や窓口で早めに相談してください。督促状を放置したり、催告を無視したりすると、不利益な処分を受けることがあります。事情によっては、分割納付や一定期間の納付猶予の適用を受けられる場合もあります。
納期限が過ぎて滞納すると
 市税が納期内に納付されなかった場合は、本来の税額に加えて、延滞金が課されますので、注意してください。ま



平成20年度 財産差し押さえの状況

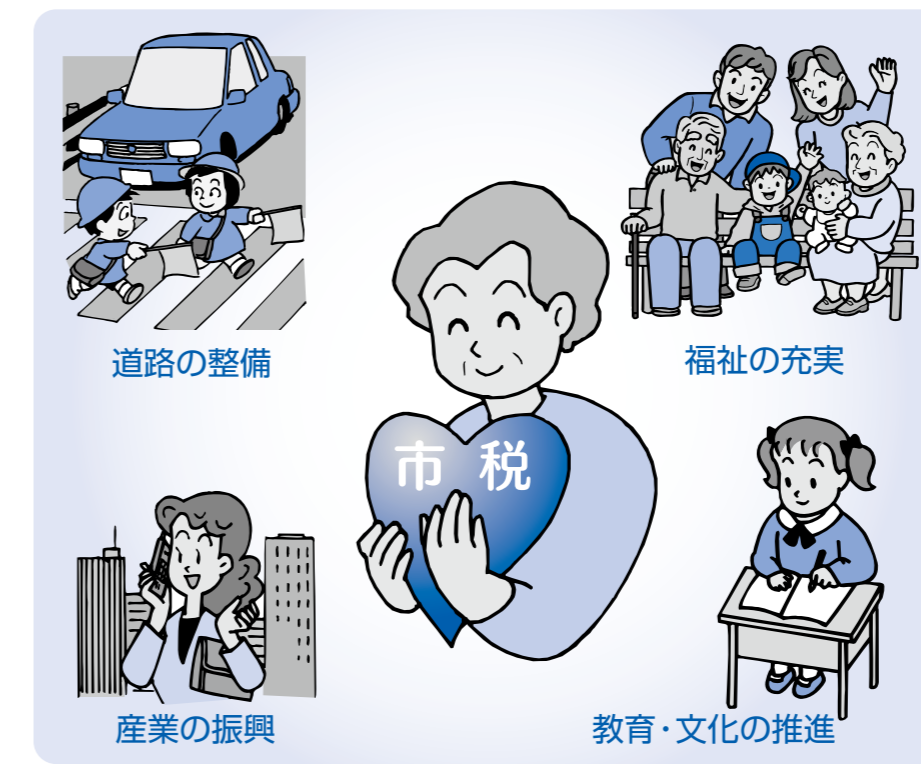
区分	件数
不動産	364件
動産	1件
債権（預貯金・給与）	574件
計	939件

金融機関
 群馬銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、足利銀行、東和銀行、アイオー信用金庫、しのもめ信用金庫、桐生信用金庫、中央労働金庫、あかぎ信用組合、東群馬信用組合、佐波伊勢崎農業協同組合
時間 午前10時～午後7時
市民サービスセンターあずま
 納付書があれば、現年度分だけ納付できます。
 ※12月29日から翌年1月3日まででは休みです
時間 午前8時30分～午後5時15分

市計画税、軽自動車税、国民健康保険税
納付できるコンビニ エーエム・ピーエム、生活彩家、エブリワン、セイコーマート、MMK設置店、セーブオン、くらしハウス、セブーンイレブン、コストア、デイリーヤマザキ、コミュニティ・ストア、ファミリーマート、サークルK、ポプラ、サンクス、ミニストップ、スリーエイト、ヤマザキデイリーストア、スリーエフ、ローソン

申し込み 預金通帳、通帳の届出印鑑、平成22年度の納税通知書を用意して金融機関へ※申込書は、市内の金融機関・納税課・各支所納税推進室の窓口にあります
口座振替日 各税の納期限日※口座残高が不足している場合、振り替えはできません
口座振替をやめる場合 転出したときや死亡したときなども、登録した口座の情報は残ります。口座振替をやめる場合は、金融機関または納税課・各支所納税推進室で手続きをしてください

た、市税を納めない人や納付しようという意思が見られない人には、地方税法・国税徴収法に基づき財産などの滞納処分を行います。滞納処分は、財産（不動産・動産・預貯金・給与など）を調査した上で、差し押さえなどを行います。



市税は納期内に納めましょう

市政を動かすのはあなたが納める税金です

市税は、生活に密着した教育・文化の推進、福祉の充実、道路整備、産業の振興など、健康で安心して暮らせるまちづくりに使われています。住みよいまちをつくるために、納期内の自主納税にご協力をお願いします。

問い合わせ 納税課（内線3274）

市役所
納税課（北館2階）
 期日 月曜日から金曜日まで
 ※祝日は除きます
 時間 午前8時30分～午後5時15分
休日納付窓口（本館1階）
 期日 土・日曜日

各支所
納税推進室
 期日 月曜日から金曜日まで
 ※土・日・祝日は除きます



平成22年度納期限一覧

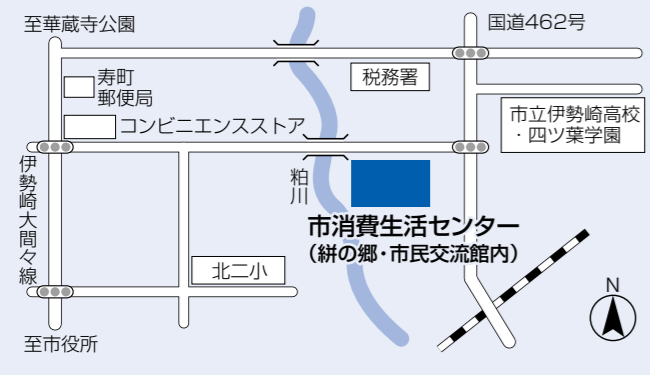
納期限	税目	納期
5月31日(月)	固定資産税 都市計画税	1期
	軽自動車税	全期
6月30日(水)	市・県民税（普通徴収）	1期
8月2日(月)	固定資産税 都市計画税	2期
	国民健康保険税	1期
8月31日(火)	市・県民税（普通徴収）	2期
	国民健康保険税	
9月30日(木)	固定資産税 都市計画税	3期
11月1日(月)	市・県民税（普通徴収）	3期
	国民健康保険税	4期
11月30日(火)	国民健康保険税	5期
12月27日(月)	固定資産税 都市計画税	4期
	国民健康保険税	6期
1月31日(月)	市・県民税（普通徴収）	4期
	国民健康保険税	7期
2月28日(月)	国民健康保険税	8期

悪質商法を寄せ付けない 賢く強い消費者になろう

消費者の味方 消費生活センター

市消費生活センターでは、悪質商法・振り込め詐欺・多重債務など、さまざまな消費生活に関する相談に応じています。契約に疑問を感じたときや被害に遭ってしまったとき、金銭問題で不安なときは、すぐに相談してください。疑問や問題をそのままにしておく、何も解決しないだけでなく、再び被害に遭う可能性が高くなります。

相談日 月曜日から金曜日まで
※祝日は除きます
時間 午前9時～午後4時
相談電話 20-7300
案内図



悪質商法は、言葉巧みに消費者を勧誘し、高額な商品やサービス売りつける販売方法です。その手口は巧妙かつ多様で、新たな手口も次々と現れているため、被害は後を絶ちません。誰でもトラブルに遭う可能性があります。悪質商法の被害に遭わないためには、普段の心掛けと安易に契約しないことが大切です。困ったときや心配なときは、すぐに市消費生活センターに相談してください。

問い合わせ 市消費生活センター (☎207300)

若者が狙われやすい手口と対策

キャッチセールス

商品 化粧品・健康食品・エステティックサービスなど
特徴 アンケート調査などとして路上で声を掛け、喫茶店や事務所などに連れて行って商品を購入させます

つて商品を購入させます
対策
● 不審なサイトは利用しない
● 知らない異性からの電話・メールに注意する
● 「ノルマの達成を手伝ってほしい」「売り上げに協力してほしい」など、金銭的な要求をされたら疑う

ポイントメントセールス

商品 教材・貴金属・会員権など
特徴 突然電話やはがきで「当選した」「モニターに選ばれた」などと有利な条件を強調して呼び出し、強引な勧誘で商品を購入させます

対策
● 親しそに声を掛けられても立ち止まらない
● 「数分で終わるから」などと誘われても付いて行かない
● 個人情報を出さない
● アンケートには答えない

デート商法

商品 絵画・貴金属など
特徴 出会い系サイトや間違いない電話・Eメールなどで出会う機会をつくり、デートを装

● 「当選」「特典」「今だけの限定」などの誘い文句に惑わされない
● 心当たりのない人や業者からの怪しい呼び出しには応じない

高齢者が狙われやすい手口と対策

点検・かたり商法

商品 住宅リフォーム・浄水器・消火器・地上デジタル放送関連機器など
特徴 「無料で点検する」などと言って訪問し、うその説明で不安な気持ちにさせ、商品を購入させます

対策
● 突然の訪問者には警戒する
● 身分証明書などの提示を求める

催眠(SF)商法

商品 羽毛布団・健康食品・健康器具など
特徴 締め切った会場に人を集め、低価格商品や日用品などを無料で配って得した気分

● その場で契約を結ばない
● 信頼できる業者に再度点検してもらう
● 「無料」という言葉に惑わされず、むやみに会場に行かない

だまされない・きっぱり断れる
賢く強い消費者は、
悪質商法を寄せ付けません。



契約を解除したいときに クーリング・オフ制度

冷静になってよく考え(クーリング)、契約を解除する(オフ)のが、クーリング・オフ制度です。
訪問販売や電話勧誘販売などで契約した場合、特定商取引に関する法律で定められた契約書を受け取った日から一定期間内であれば、消費者が一方的に無条件で契約を解除できます。支払った現金は全額返還され、商品は業者が返送料などを負担して引き取ってもらえます。
※クーリング・オフできない場合もありますので、詳しく

は市消費生活センターにお問い合わせください
クーリング・オフできる期間
● 訪問販売・電話勧誘販売・継続的役務提供(8日間)
● マルチ商法(連鎖販売取引)・業務提供誘引販売(20日間)
手続き 期間内に必要事項を記入したはがきなどの書面を簡易書留で送付します
※書面は両面をコピーし、保管しておいてください

はがきの書き方の例

契約解除通知書	契約年月日 ○年○月○日
商品名	○○○○○
契約金額	○○○○○円
販売会社名	○○株式会社(営業所(担当○○氏))
右記日付の契約は解除します。なお、支払い済みの○○円を返金し、商品を引き取ってください。	
年○月○日	○年○月○日
〒○○○○-○○○○	
住所 群馬県伊勢崎市○○町○○-○○	
氏名 ○○○○	

切手	□□-□□□□
簡易書留	○○県○○市○○町○○-○○○
	○○株式会社
	代表者○○○○様

▲はがき裏面 はがき表面▶



平成22年度 区長・環境指導員・防犯委員を紹介します

行政区	区長	環境指導員	防犯委員
曲輪町一区	中沢 正美	中沢 正美	萩原 利夫
曲輪町二区	中西 保	茂木 茂雄	井草 皓
曲輪町三区	芝崎 和子	堀沢 政美	星野 昭
大手町一区	小林 信吉	中田 紀一	鹿沼 中
大手町二区	清水 孝一	高橋 正春	永沢 昇
大手町三区	黒崎 義正	桑原 角治	和佐田憲央
大手町四区	栗原 章二	二ノ宮賢造	高草木郁夫
平和町一区	川端 護	細井 俊宏	田中進一郎
平和町二区	平田 良明	井藤 博正	阿久津英一
平和町三区	白石 光孝	堀越 建二	後閑 祐二
本町一区	浅田 清介	阿久津幸男	竹下 孝一
本町二区	楢原 定雄	小山 龍太	楢原 定雄
中央町一区	後藤 惇	鶴生川紀興	内山 浩
中央町二区	高畑 博	牛込 三月	黒田 唯志
中央町三区	小堀 重明	金井 健治	真下 金次
緑町区	大塚 正	小此木隆昇	細井 昇
三光町区	平尾 宏	三堀 福英	須藤 文雄
若葉町一区	大平 智清	小竹 昇	本田 一男
若葉町二区	大嶋 祥司	岡安 昭義	藤田 周弘
喜多町区	真下 昌己	小暮 高司	山本 浩司
宗高町区	山野井宏之	下田 勝理	宮崎 捷二
柳原町区	清水 汎	清水 勝造	大和 成志
寿町区	大沢 敏男	石森 文雄	増田 孝一
華蔵寺町区	塩野 信敏	川端 俊幸	三宮 龍治
末広町区	木村 武司	高山 伊織	高柳 圭司
上泉町区	山口 堯	原名 妙造	富宇賀孝佳
八坂町区	畑田 弘	内田 盛康	中沢忠三郎
今泉町二丁目区	高橋 正彦	坂田 孝志	大橋 進
三和町曙区	矢島 俊男	重田 泰嗣	鈴木 信夫
三和町堤区	斎藤 公夫	五十嵐 均	石井 和広
三和町書上区	板垣 英司	早川 勇索	吉野 通尚
本関町区	根岸鋼三郎	梅原 孝一	川端 克典
鹿島町植木区	川端 昭三	川端 文治	川端 森夫
鹿島町中下区	木暮 昇司	川端 雅二	大賀 孝雄
上植木本町区	高橋 正一	田村 三郎	高橋 宗明
豊城町区	大和 延次	後閑茂一郎	栗原 喜一
			川田 正
上諏訪町区	高田 泰司	三五 浅雄	金子 克次
			古沢 修
日乃出町下諏訪区	木村 勝興	大森 繁治	吉田 利明
日乃出町神谷区	大川 和夫	須賀 文男	石原 秀夫
昭和町区	石倉 辰雄	中村 直美	手嶋 貞雄
宮前町区	高柳 保男	神山 真吉	林 実
東本町区	阿久津靖夫	関 護	山本 武良
下植木町区	下城 惟雄	桜井 守	樽見 茂
今泉町一丁目区	今井 忠久	天田 益雄	茂木 清孝

行政区	区長	環境指導員	防犯委員
北千木町区	大和 創造	八田 昭一	八田 利明
南千木町区	菊池 次郎	鈴木 忠雄	菊池 敏定
茂呂町一丁目区	石原 勝也	岸 伝二郎	小林 秀規
茂呂町二丁目区	渋沢佐喜嗣	田口 光男	児島 道
美茂呂町区	石原伊知男	新井 信雄	石原 正雄
ひろせ町区	飽戸 基司	児島 隆	児島 雅久
茂呂南町区	栗原 晴男	島田 栄	栗原 真一
新栄町区	野口 正男	吉井 博	金井 道雄
			松島 康夫
波志江町一丁目区	板垣 有一	内田喜代司	矢内 忠作
			細井 英昭
波志江町二丁目区	荻原 茂	田端 成行	矢内 和夫
波志江町三丁目区	横堀 実	阿久津春男	女屋 政寿
安堀町区	栗原 好夫	新井 利一	黛 金幸
			幅野 長英
太田町区	細野 一英	大和 重明	細野 太郎
			石井 英雄
稻荷町区	渡辺 章	青山今朝男	根岸準之助
宮子町区	吉岡 克征	宮田 桂	金子 数雄
			根岸治太郎
連取本町区	鈴木 米二	皿山 雅造	多賀谷秀男
			山鹿 仁
連取元町区	加藤 進	尾池 康雄	加藤 和良
			馬淵 盛男
連取町区	森村 弘光	小林 半二	井上洋一郎
			栗原 康行
田中島町区	原 佑典	井野 洋昭	小林 啓一
			高岸 範良
田中町区	武井 央夫	杉田 幹夫	斎藤 文男
上之宮町区	斎藤 久雄	栗原 幸一	根岸 克己
宮古町区	古沢秀二郎	宇野 文治	小内 勝正
葦塚町区	原 賢一郎	多賀谷正夫	本木 愛治
阿弥大寺町区	桑名 昭	武井 照夫	菊地 司郎
今井町区	神立 隆知	加藤 徹	坂田与四郎
山王町区	村田 光弘	連沼 雅吉	星野 武司
			野村 昇
堀口町区	徳江 駿介	野村 昇	鳴川 雅人
中町区	木村 親義	小此木福司	中島 勝由
柴町区	鹿沼 可隆	秋間 映典	矢内 正勝
戸谷塚町区	五十嵐 武	小沢 新一	本木 真次
福島町区	本木 忠男	本木 健一	五十嵐計雄
八斗島町区	森田 岩市	境野 明	小此木敏彦
除ヶ町区	小此木 功	加藤 政一	竹沢 武士
			丸山 正明
大正寺町区	清水 郁	築山 勝次	高橋 重美
富塚町区	都丸 悦夫	都丸 正男	金井 和喜
下道寺町区	多賀谷玉蔵	長沼 広由	

行政区	区長	環境指導員	防犯委員
馬見塚天神町区	渡辺 美晴	久保田和夫	小島 武庸
馬見塚三ツ橋町区	板垣 嶽正	星野 晃一	佐保 幸
馬見塚中町区	松波 宏	中尾敬太郎	町田 一政
馬見塚本町区	剣持 喜八	大竹 次雄	関根 久男
馬見塚淵町区	岡田 建一	茂木 市次	沓沢 純
馬見塚清水町区	榎原 一郎	木村 孝一	小暮 和俊
リバータウン広瀬区	川崎 繁雄	笠原 邦夫	山寺 勝雄
長沼本郷町区	宮野 晃	塔岡 唯志	島田 訓之
長沼町区	高橋 佑吉	芝崎 政次	横山 照吉
上蓮町区	五十嵐利太郎	氏家 一輝	斎藤 道彦
下蓮町区	吉田 信一	佐藤 剛史	小林 泰人
国領町区	高柳 成市	富岡 正道	高柳 寛司
飯島町区	井田 秀二	伊藤 進一	井田 勝博
羽黒町区	星野 君夫	手島 盛男	金井 作蔵
			松本 竹功
西久保町一丁目区	桐生 栄一	山口 功一	白石 初男
西久保町二丁目区	松本 健	鈴木 徳雄	小林 孝一
西久保町三丁目区	北爪 秀吉	阿佐見正男	鈴木 五助
曲沢町区	吉田 辰一	鈴木 利通	関野 精一
赤堀鹿島町区	秋山 弘司	奥野 弘志	福島 登
間野谷町区	新井 栄一	小林 邦夫	小林 佐好
香林町一丁目区	伊谷野誠三	斎藤 一郎	中野 仁一
香林町二丁目区	長岡 繁一	阿佐見泉次郎	阿佐見耕一
野町区	金子紀世男	金谷喜三郎	松本 伸一
磯町区	金子 光博	平形 淳治	金子 光博
西野町区	阿佐見正良	滝原 富八	小林 茂
赤堀今井町一丁目区	橋場 暉満	坂本 洋志	秋間 幸夫
赤堀今井町二丁目区	茂木 隆夫	板野 政雄	黒沢 一雄
下触町区	神沢 洋司	高坂 健吉	須藤 繁
五日牛町区	神沢 悟	田部井基充	高橋 幸治
市場町一丁目区	荒川 一弥	桐生 幸雄	千本木孝一
市場町二丁目区	久保田敏雄	北村 高道	大矢 光利
堀下町区	亀井 一雄	新井 紀昭	佐々木賢一
小泉町区	野口 泰宏	手塚 修一	出島 正人
下代区	松島 公雄	増茂真佐美	荻原 幸雄
平井町区	橋場 悟一	大谷 悦之	鈴木 利男
下谷区	五十嵐幸三郎	大谷 孝夫	伊藤 徹
下区	松島 正昭	登坂 利彦	松嶋 博
新町区	小保方重吉	上野 徹夫	井上 和幸
東町区	田島 茂	星野 武雄	小林 鉄哉
八寸町区	小久保仙蔵	長嶋 賢	小松 繁夫
三室町区	板垣 繁実	桜木 利夫	大和 栄
田部井上区	尾内 宗次	松原 隆夫	小島俊一朗
田部井下区	今井 喜義	津久井 滋	小保方芳雄
向原区	阿久津高雄	松村 了	上条 直基
東国定上区	津久井久嘉	川村 浩史	松原 良和

行政区	区長	環境指導員	防犯委員
東国定下区	根岸 成治	根岸 干夫	海津 義雄
西国定上区	金子 善衛	諏訪 敏一	高橋 武行
西国定下区	柴野 峰雄	奈良 利雄	諏訪 良一
上田町区	桑原 忠昭	桑原 信行	大山止美三
西小保方町区	小島 隆利	今泉 敏夫	小島 悟
境東町区	福島 史良	栗原 茂	市村 利高
諏訪町区	川口 誠	田村 稔	浅野 敏樹
元町区	横井 憲二	茂呂 政則	細谷 六吉
南町区	本田 稔	梶山 彰	脇坂 保男
境仲町区	田村 功	鈴木 幸雄	丸山 隆士
上町区	森村 孝男	毛塚 春夫	中谷 安二
萩原町区	坂井 承一	茂野 耕司	江田 光夫
清水町区	星井 道義	萩原 武	小島 年
百々東区	内田 雅興	小林 国夫	市川 永作
美原区	田島 一夫	平松 修治	加藤 正道
百々区	中島弥之助	中島弥之助	大島万津夫
中島区	栗原 伸二	柿沼 盈	柿沼 徹美
西今井区	茂木 益雄	大谷 博	平田 晋作
上矢島区	小谷原靖蔵	田代 嘉一	大沢 勇
伊与久一区	村岡 守	小林 茂一	笛木 宏章
伊与久二区	真下 俊雄	久保田 功	吉沢 俊夫
伊与久三区	宮崎 勝美	田中 敏嗣	山田 三好
木島区	佐藤 勇	市村 好一	高木 市也
下淵名六区	山本 正明	古沢 利允	高橋 清
下淵名七区	石井 昭安	宮内 晃	大橋 良夫
上淵名区	馬場 清治	馬場 訓	高田 博
東新井区	高橋 睦	高橋 正	深町 一彦
保泉区	中山千寿雄	後藤 雅弘	吉田 俊通
保泉一丁目区	辻 賢	矢内 武次	青木 正道
上武士区	小泉 英雄	深町 昌巨	池田 勤
下武士西区	石原 国憲	内田 宏	井上 博
下武士東区	小沢 益夫	須藤 稔	岡崎 義夫
小此木区	大沢 紹徳	関口 幸雄	富岡 君雄
新地区	小暮 芳康	金井 貫丈	賀来 泰彦
新野新田区	金井 義明	関口 清	関口 達也
立作区	町田 八郎	橋本 勝男	田村 友久
北向区	田島 誠一	町田 俊一	田島 一夫
西島前河原区	藤井 初男	田島 隆衛	深町 忠文
平塚区	亀井 宏実	清水伊佐夫	渋沢 春雄
境新栄区	正田 晃一	新井 史城	高山 篤司
南米岡区	栗原 義彦	中里 一夫	小保方健次
北米岡区	石沢 忠義	高柳 好巳	金井 壮二
栄町区	斎藤 勝正	中島 芳久	横田 進知
女塚区	柿沼 秀夫	津久井俊明	飯塚 治男
三ツ木区	田部井 清	大谷 富衛	山洞 英男

(敬称略)

市総合計画後期基本計画策定に係る市民参加手続を行います

本市では、まちづくりの基本指針である総合計画後期基本計画を策定しています。市民の皆さんの幅広い意見を計画に反映していくため、市民参加手続（パブリックコメント手続・総合計画審議会委員の募集）を実施します。

問い合わせ 企画調整課（内線5408）

【パブリックコメント手続】

市総合計画後期基本計画（案）を公表しています。市民の皆さんの意見を聞かせてください。

閲覧会場 企画調整課・市民情報コーナー（市役所・各支所）・公民館・市ホームページ

対象 次のいずれかに該当する人

- 市内に在住・在勤・在学の人
 - 市内に事務所・事業所がある個人・法人・そのほかの団体
 - 本市に納税義務がある人
- 意見の提出方法** 所定の用紙に、住所・氏名、計画案に対する意見とその理由を記入し、



直接企画調整課または郵送・ファクス・Eメールで提出してください。

※所定の用紙は、資料が閲覧できる場所にあります。また、市ホームページからダウンロードもできます

締切日 5月31日（月）必着

※報酬は市の規定により支給します

対象 市内に1年以上在住し、応募日現在20歳以上の人

JR両毛線 高架施設見学会を開催します
期日 5月16日（日）
時間 午前10時～午後3時
※雨天決行
会場 JR伊勢崎駅新駅舎・駅北口広場
内容 新駅舎の施設見学・高架橋のウォーキング・パネル展示・ビデオ上映・ミニ鉄道・吹奏楽演奏・物品即売会など
※駅北口広場は5月30日（日）から使用開始予定です
問い合わせ 都市開発課（☎217490）

【総合計画審議会委員の公募】
委嘱期間 委嘱をした日から市長に総合計画後期基本計画案を答申するまで
※6月下旬から10月まで、平日の午後11時～12時程度（全5回）の審議会を開催します

※応募理由欄には、「伊勢崎市のめざす都市の姿」をテーマに200字程度で記入してください

※申込書は、企画調整課・市民情報コーナー（市役所・各支所）・公民館にあります。また、市ホームページからダウンロードもできます

選考方法 申込書の内容を基に選考し、結果は書面で応募者全員に郵送します

締切日 5月21日（金）必着

※ 市役所

いずれも

あて先 〒372-8501 今泉町二丁目410 市役所 企画調整課

ファクス番号 (23)9800

Eメールアドレス kikaku@city.isesaki.lg.jp

city.isesaki.lg.jp



生まれ変わった新駅舎

市定住自立圏共生ビジョン等懇談会の委員を募集します

本市では、定住自立圏の形成に必要な定住自立圏形成方針・定住自立圏共生ビジョンの策定に当たり、市民の皆さんの意見を幅広く反映させるため、市定住自立圏共生ビジョン等懇談会を設置します。懇談会の委員のうち、2人を募集します。

問い合わせ 企画調整課（内線5463）

委嘱期間

委嘱した日から定住自立圏共生ビジョンの策定が終了する日まで

※委員会は2・3回程度開催する予定です

※報酬はありません

対象 市内に1年以上在住し、応募日現在20歳以上の人

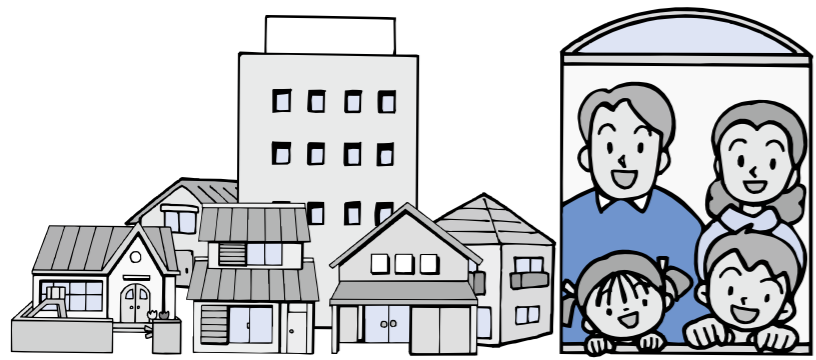
定員 2人

申し込み 申込書に必要事項を記入し、企画調整課へ直接または郵送・ファクス・Eメールで提出してください

※申込書は、企画調整課・市民情報コーナー（市役所・各支所）・公民館にあります

また、市ホームページからダウンロードもできます

選考方法 申込書の内容を基



子育て手当を支給します

次代の社会を担う子どもの育ちを支援するため、中学校修了前まで（15歳到達後3月まで）の子どもの保護者に対して、子ども1人当たり月額1万3000円の子ども手当が支給されます。

本市では、対象者で申請が必要な人へ、4月中に請求書を送ります。請求書が届いたら、早めに申請をしてください。

※公務員は勤務先で申請してください

問い合わせ 児童家庭課（内線2134）・各支所住民福祉課

申し込み

申請が不要な人

① 中学1年生までの子ども（平成9年4月2日以降に生まれた子ども）の保護者で、3月まで本市で児童手当を受給していた人は、児童手当から引き続き子ども手当へ移行しますので、申請は不要です

※6月に現況届を提出してください

② 中学2年生・3年生（平成

7年4月2日から平成9年4月1日まで）に生まれた子ども）の保護者で、中学1年生までの子どもがいない人は、認定請求の申請が必要です。認定請求に必要事項を記入し、請求者名義の預金通帳（見開き面）の写しと一緒に直接または郵送で児童家庭課・各支所住民福祉課へ

※直接申請する人は、印鑑（朱肉を使う物）を持参してください

※請求者が厚生年金などに加入している場合は、請求者と子どもの健康保険証の写しも同封・持参してください

締切日 9月30日（木）



子どもの育成を支援

た月の翌月分からの支給となります

支給期日・方法 支給は6月・10月・2月の年3回で、原則として各月の10日です。それぞれ前月までの4か月分を口座に振り込みます

● 本年に限り、申し込み方法別に次の期日に支給します

① 5月10日（木）

② 5月14日（金）までに申請した人は6月10日（木）

※申請した日によって、6月30日（水）・7月30日（金）に変わります

③ 5月14日（金）までに申請した人は6月10日（木）

30日（水）・7月30日（金）のいずれか

※書類の不備などで申請が遅れると、10月以降の支給になります



種目・会場

種目	会場
サイクリング・ウォーキング	陸上競技場正面入口前出発
ゲートボール	安堀河川公園
グラウンドゴルフ	補助競技場・ラブリバー親水公園
ターゲットボードゴルフ	陸上競技場
オリエンテーリング	華蔵寺公園運動施設周辺
インディアカ・シャフルボード・パウンドテニス・スポレックテニス・なわとび	市民体育館（大体育室）
スマイルボウリング	市民体育館（小体育室）

市民レクリエーションスポーツ祭

子どもから高齢者・障害者まで、それぞれの年齢や体力に応じて参加できます。レクリエーションスポーツを通じて、生涯スポーツの楽しさにふれ、さわやかな汗を流し、たくさんの人と交流を深めてみませんか。

期日 6月6日（日）
時間 午前8時30分開会
種目・会場 左下表のとおり
対象 市内に在住の人
 ※参加者全員に参加賞をプレゼントします

参加料 無料
申し込み 当日直接会場へ
 ※ゲートボール・グラウンドゴルフ・スマイルボウリングの各協会加入者は、各協会へ申し込んでください

問い合わせ スポーツ振興課 ☎(30)13002



人権擁護委員を紹介します

高柳守弘さん、小沢瑠璃子さん、秋山弘子さん、高柳成市さんが、4月1日付で法務大臣から人権擁護委員に委嘱され、再任・就任しました。

問い合わせ 人権課（内線2310）

伊勢時オート

- ◆【場外発売】浜松市営第1回2節（浜松）
5/8・9・10・11
- ◆【場外発売】山陽小野田市営第2回1節（山陽）
5/8・9・10
- ◆【場外発売】GI第33回黒潮杯争奪戦（船橋）
5/12・13・14・15・16
- ◆【場外発売】川口市営第2回2節（川口）
5/18・19・20・21

売上金は機械工業の振興・社会福祉などに広く役立てられています

外国人相談窓口

がいくじんそうだんまどぐち

- 市役所東館2階相談室2=国際課（内線2312）
日時 月・水曜日 午後1時30分～4時30分
- 赤堀支所住民福祉課 ☎62-9794
日時 第1・3火曜日 午後1時30分～4時30分
- あずま支所住民福祉課 ☎62-9908
日時 第2・4木曜日 午後1時30分～4時30分
- 境支所住民福祉課 ☎74-0237
日時 第1・3金曜日 午後1時30分～4時30分

※いずれも祝日は除きます

【ポルトガル語】
Serviço de atendimento para os estrangeiros
 ● Sala de consulta No2, 2do andar, sede da Prefeitura Central Novo Prédio (Higashi Kan)=Depto de Assuntos Internacionais (ramal 2312)
 Data e Horário Segunda e quarta feira às 13:30-16:30
 ● Akabori Shisho Jumin Hukushi Ka ☎62-9794
 Data e Horário 1a e 3a Terça feira do mês, 13:30-16:30
 ● Azuma Shisho Jumin Hukushi Ka ☎62-9908
 Data e Horário 2a e 4a Quinta feira do mês, 13:30-16:30
 ● Sakai Shisho Jumin Hukushi Ka ☎74-0237
 Data e Horário 1a e 3a Sexta feira do mês, 13:30-16:30
 ※Exceto dias de feriados

プレミアム付商品券 いせとき商品券を発行します

地域経済を活性化し、伊勢崎をもっと元気にするため、本年度も10%のプレミアムが付いた「いせとき商品券」を発行します。お得な商品券を使って、市内で買い物や食事をお楽しみください。

問い合わせ 商工労働課（内線3351）

販売会場・期間・時間

次の5会場で販売します。

- 伊勢崎商工会議所（昭和町）
- 境総合文化センター
- フレッセイ赤堀店（曲沢町）
- イトーヨーカ堂伊勢崎店（連取町）
- アピタ伊勢崎東店（三室町）

販売期間 5月29日（土）から売り切れるまで
 ※②は、29日（土）・30日（日）だけです

販売時間
 ①・② 午前10時～午後3時
 ③・④・⑤ 会場により異なります

商品券の内容

市内に在住・在勤の人に、1人5セットまで販売します。販売総数は3万セットです。
販売額 1セット＝1万円 ※1セット＝1000円券11枚（大型店・一般商店併用券5枚、一般商店専用券6枚）
券の種類
 ●大型店・一般商店併用券Ⅱ
 すべての登録店舗で利用できます

利用方法
 登録店舗で利用できます。登録店舗一覧は、券を販売するときにお渡しします。また、登録店舗には、のぼり旗が掲出されます。
 ※1回の買い物での利用枚数の制限はありません
 ※つり銭は出ません

●一般商店専用券Ⅱ登録店舗のうち、大型店舗以外で利用できます
有効期間 5月29日（土）から9月30日（木）まで
 ※有効期限を経過した商品券は使用できません

いせいつとき頼れる強い味方 子ども安全協力の家

子ども安全協力の家とは

子ども安全協力の家は、子どもたちが通学時などに何か困ったとき、助けを求めるところができる家です。

子ども安全協力の家には、右下図のプレートが掲示してあります。急な天気の変化や体の不調などで困ったときは、気軽に声を掛けてください。

子ども安全協力の家を親子で確認しよう

保護者の皆さんは、子どもたちと一緒に通学路を点検し、危険な場所や子ども安全協力の家があるかを確認しておきましょう。

親子で確認しよう

子ども安全協力の家は、子どもたちが安心して通学できるように、ぜひ協力してください。

問い合わせ 市民活動課 ☎(21)6712

協力できる人を募集しています

一般家庭や商店・事業所など、普段在宅していて、子ども安全協力の家事業に協力できる人を、随時募集しています。

利用状況（平成21年）

内容	利用延べ人数
水を飲む	8,654人
トイレの借用	8,636人
雷・雨などの避難	690人
けがや体の不調	148人
時刻を聞く	500人
電話の借用	413人
自転車のパンクなど	68人
交通事故などの被害	5人
わいせつなどの危険回避	4人
その他	1,548人

情報掲示板

- 伊勢崎市役所……………☎0270-24-5111
 - 赤堀支所……………☎0270-62-1151
 - あずま支所……………☎0270-62-1311
 - 境支所……………☎0270-74-1111
- 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- 火災情報案内(24時間) ☎0180-99-2999
 - 救急テレホンサービス(24時間) ☎0270-23-1299

いせさき就職面接会

期日 5月19日(水)
 時間 午後1時～4時(受付は正午～午後3時)
 会場 プラザ・アリア(喜多町)
 ※JR伊勢崎駅から無料バスを運行します
 対象 大学・短大・専修学校を平成23年3月卒業予定の人
 参加企業 30社(予定)
 問い合わせ 伊勢崎商工会議所(☎24-2211)
 商工労働課(内線3350)

親子でリトミック

期日 5月29日(土)
 時間 午前10時30分～11時30分
 会場 境児童館どんぐり
 対象 市内に在住の3歳から5歳の子どもの保護者
 定員 15組(抽選)
 参加料 無料
 申し込み・問い合わせ 5月22日(土)午前10時から11時までに直接境児童館どんぐり(☎70-2415)

健康大学受講生募集

健康・食事・運動など健康づくりに関する講義や調理実習などを行います。
 期日 6月16日(水)・7月5日(月)・30日(金)・8月30日(月)・9月17日(金)・10月12日(火)・11月1日(月)・12月8日(水)・平成23年1月18日(火)・2月21日(月)(全10回)
 時間 午前9時～午後1時
 会場 健康管理センター
 対象 65歳以下で、受講後に食生活改善推進員としてボランティア活動ができる人
 定員 40人(先着順)
 講師 保健師・管理栄養士ほか
 受講料 無料
 ※テキスト代が別途必要です
 申し込み・問い合わせ 5月10日(月)午前9時から各保健センター

弓道教室
 市民体育館(☎237015)
 期日 5月31日から6月24日までの月・木曜日(全8回)
 対象 市内に在住の小学2年生から6年生
 定員 30人(先着順)
 参加料 無料
 申し込み 5月15日(土)から23日(日)までに直接市民体育館へ

体操教室
 市民体育館(☎237015)
 期日 6月3日から25日までの木・金曜日(全8回)
 時間 午後6時30分～8時30分
 会場 市民体育館
 対象 市内に在住の小学2年生から6年生
 定員 30人(先着順)
 参加料 無料
 申し込み 5月15日(土)から23日(日)までに直接市民体育館へ

卓球教室
 スポーツ振興課(☎301302)
 期日 6月1日から24日の火・木曜日(全8回)
 時間 午後7時～8時30分
 会場 緋の郷スポーツ交流館
 対象 市内に在住・在勤・在学の小学5年生以上

卓球教室
 スポーツ振興課(☎301302)
 期日 6月1日から24日の火・木曜日(全8回)
 時間 午後7時～8時30分
 会場 緋の郷スポーツ交流館
 対象 市内に在住・在勤・在学の小学5年生以上

おひさま発達相談
 (乳幼児発達相談)
 期日・会場 5月17日(月) Ⅱあずま保
 健康センター
 5月27日(木) Ⅱ境保健センター
 受付時間 午後2時～3時
 内容 対人関係の悩みなど、心の健康に関し、専門医が相談に応じます
 申し込み 事前に電話で各会場へ

歯の衛生週間イベント
 歯つばいフェスタ
 伊勢崎佐波歯科医師会と県歯科衛生士会では、むし歯予防のためのフッ素塗布・歯みがき指導・口腔審査・口腔衛生相談などを行います。
 期日 6月3日(木)
 時間 午後1時30分～3時30分
 会場 文化会館
 参加料 無料
 ※フッ素塗布希望者は、歯みがきを済ませ、タオルを持参してください
 歯科保健図画ポスター・標語展
 期間 6月4日(金)から10日(木)まで
 会場 ベイシアIS伊勢崎店(中央町)
 内容 本市・玉村町の小・中学生が描いた図画ポスター・標語の展示
 問い合わせ 伊勢崎佐波歯科医師会(☎232772)

保健
 健康管理センター(☎236675)
 赤堀保健センター(☎202210)
 あずま保健センター(☎629918)
 境保健センター(☎741363)
 こころの健康相談
 期日・会場 5月12日(水) Ⅱあずま保健センター
 5月27日(木) Ⅱ境保健センター
 受付時間 午後2時～3時
 内容 対人関係の悩みなど、心の健康に関し、専門医が相談に応じます
 申し込み 事前に電話で各会場へ

ラグビー教室
 スポーツ振興課(☎301302)
 期日 6月13日・20日・27日・7月4日・11日の日曜日と7月10日(土)(全6回)
 時間 午前8時30分～11時30分
 会場 市民のもり公園
 対象 5歳から小学6年生
 参加料 600円(保険料)
 申し込み 6月4日(金)までに直接スポーツ振興課(市民体育館内)へ
 問い合わせ ラグビーフットボール協会(☎265222・重田)

伊勢崎第九を歌う会
 発声式ミニコンサート
 文化観光課(内線3452)
 期日 5月15日(土)
 時間 午後7時～8時30分
 会場 文化会館
 入場料 無料
 問い合わせ 第九を歌う会事務局(☎254377・尾内)

スポーツ
 早朝ソフトテニス教室
 市民体育館(☎237015)
 期日 6月6日から7月25日までの日曜日(全8回)
 時間 午前6時30分～8時30分

催し
 いせさき明治館語部の集い
 文化観光課(内線3452)
 期日 5月22日(土)
 時間 午後1時30分～3時
 会場 いせさき明治館
 演題 詩「赤城の子守唄」をとおして詩人「佐藤惣之助」を語る
 講師 石山幸弘さん(県立女子大学非常勤講師)
 参加料 無料
 問い合わせ 伊勢崎まちガイド(☎249315・伊比)

催し
 いせさき織物指導員養成講座
 文化財保護課(☎240966)
 期日 5月31日(月)・5月7日(月)・15日(火)・28日(月)・7月5日(月)・8月23日(月)(全6回)
 時間 午前10時～正午
 ※6月15日は午後1時～3時
 会場 緋の郷(円形交流館)
 対象 受講後に小学生に機械織りの指導ができる人
 ※初心者も歓迎します
 定員 15人程度
 講座開講に伴う説明会
 期日 5月18日(火)
 時間 午後2時～3時
 会場 緋の郷(円形交流館)
 申し込み 5月17日(月)までに文化財保護課へ

ホストファミリー・市国際交流協会会員を募集します

本市の友好都市、中国の馬鞍山市から来伊する中学生の訪問団のホストファミリーを募集します。
 期間 6月3日(木)から5日(土)までの2泊3日
 対象 市内に在住・在勤で、滞り者のための個室が用意でき、分煙ができる家庭
 定員 18家庭(先着順)
 申し込み・問い合わせ 5月12日(水)から市国際交流協会(国際課内、内線2313)へ

市国際交流協会では、平成22年度の会員を募集しています
 市国際交流協会は、市民の国際感覚の育成や市民と外国籍市民が共生できるまちづくりを目指して活動しています。
 主な活動内容としては、姉妹友好都市交流事業や外国文化を紹介する国際交流のつどい・国際映画祭・国際児童絵画展外国籍市民のための日本語教室を開催しています。
 会費 個人=年2,000円、団体=年5,000円
 申し込み 会費を添えて市国際交流協会へ

休日の漏水などの連絡先

竜宮浄水場 (☎24-1760) または下記の水道指定工事店へ連絡してください。

- 5月22日(土) 津久井設備 ☎62-3006
- 5月23日(日) 吹上設備工業 ☎76-0406
- 5月29日(土) 丸雄技研 ☎23-4645
- 5月30日(日) 亀田建設 ☎62-1852

※お詫び 広報いせさき4月16日号に掲載した竜宮浄水場の電話番号が誤っていました。ご注意ください

本庄市給水区域(境島村の利根川右岸地域)は本庄市水道部水道課(☎0495-22-2151)、深谷市給水区域(境平塚の利根川右岸地域)は深谷市水道部工務課(☎048-574-6661)へ連絡してください

歴史文化講座 石の歴史、歴史の石



「石」をテーマに各分野から多角的にアプローチします。

期日 5月23日・6月27日・7月25日・8月22日の日曜日(全4回)

時間 午後1時30分～3時30分

会場 赤堀公民館

対象 全4回をすべて受講できる人

定員 50人(先着順)

演題・講師

- 黒曜石が語る歴史=関口博幸さん
- 古墳づくりと石材=右島和夫さん
- 石でさぐる中世の道=築瀬大輔さん
- 古代の石文からさぐる上野=前沢和之さん

受講料 無料

申し込み・問い合わせ 電話で赤堀歴史民俗資料館(☎63-0030)

公民館

赤堀公民館(☎62-1153)

セカンドライフセミナー

期日 6月3日・17日・7月8日・15日・29日・8月19日・9月2日・30日・10月21日・11月4日・18日・12月2日・16日の木曜日(全13回)

時間 午後1時30分～3時30分

会場 赤堀公民館

対象 市内に在住・在勤の60歳以上の人

定員 40人(先着順)

家庭教育学級

期日 6月11日・25日・7月2日・23日・8月6日・9月3日・17日・10月1日・22日・11月12日・19日・12月3日の金曜日(全12回)

時間 午前10時～正午

会場 赤堀公民館

対象 市内に在住の未就学児の子どもを持つ母親

定員 30人(先着順)

茂呂公民館(☎25-2671)

リトルの英語クラブ

期日 6月5日・26日・7月3日・17日・9月4日・18日・10月9日・23日の土曜日(全8回)

時間 午後1時30分～3時30分

会場 茂呂公民館

対象 初めて英語を習う小学生

定員 30人(先着順)

内容 歌や絵本・ゲームなどで英語に親しみます

参加料 無料

※内容によって実費がかかります

申し込み 5月14日(金)から直接茂呂公民館へ

あずま公民館(☎62-0115)

家庭教育学級

子どもの成長・発達に関する基礎知識や、一般教養、子育て、趣味作りについて、講話・実習などを行います。

期日 6月14日・7月12日

お知らせ

憲法記念無料法律相談会

人権課(内線2310)

期日 5月21日(金)

時間 午後2時～4時

会場 市役所東館5階大会議室

定員 30人(先着順)

※人権・行政相談も併せて行います

申し込み 5月14日(金)から電話で人権課へ

学生納付特例制度

年金医療課(内線2138)

日本に住む20歳以上60歳未満の人は、全員が国民年金に加入しなければなりません。20歳以上であれば学生も国民年金に加入することになっていますが、収入が一定額以下の学生には、申請して承認を受けることで、学生期間中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

この制度は、家族の収入に関係なく、学生本人の所得を基準として審査が行われます。ほとんどの場合、学生本人に所得がないことから、大部分

の学生がこの制度に該当することになります(一部の学校はこの制度の対象になりません)。

学生納付特例制度の承認を受けていれば、保険料の納付猶予を受けている期間中でも事故などで障害を負った場合には、障害基礎年金を受けることができます。

なお、猶予を受けた期間は年金を受けるための資格期間に算入されますが、老齢基礎年金には反映しません。満額の老齢基礎年金を受けるためには、10年以内に保険料を納める必要があります。

承認期間は、4月から平成23年3月までです。申請する人は、手続きをしてください。※申請は毎年必要です

問い合わせ 前橋年金事務所(☎027-231-1700) または年金医療課(内線2138)・各支所住民福祉課

国道・県道 改善の必要ないものを教えてください

に制限があります

対象 市内に在住・在勤・在学の人または各種団体

内容 ガードレール・転落防止柵の設置、歩道の段差解消などの小規模な工事

申し込み 5月6日(木)から31日(月)までに、提案書に必要事項を記入して、直接または送付・ファクス・Eメールで伊勢崎土木事務所へ

※提案書は、伊勢崎行政事務所(今泉町一丁目)・伊勢崎土木事務所(安堀町)・土木課・各支所道路対策室にあります。また、県ホームページからダウンロードもできます

あて先 〒372-0007 安堀町247-1 伊勢崎土木事務所

ファクス番号 (21)1046

Eメールアドレス isesakido@pref.gunma.jp

問い合わせ 伊勢崎土木事務所(☎254010)

自動車税の納税を忘れずに

市民税課(内線2221)

自動車税は、道路の整備・医療・福祉・教育の充実など、安心・安全な暮らしを確保するために使われています。

納期限 5月31日(月)

問い合わせ 伊勢崎行政県税事務所(☎244350)

酒類販売管理協力員を募集します

市民税課(内線2221)

未成年者の飲酒防止に関する表示や店頭価格の状況を確認し税務署に連絡する酒類販売管理協力員を募集しています。

詳しくは国税庁ホームページ(ⒽⒽ⒫://www.nta.go.jp)をご覧ください。

問い合わせ 前橋税務署(☎027-224-4498)

地上デジタル放送準備はお早めに

情報政策課(内線5414)

テレビのアナログ放送は通常の放送が平成23年6月30日(木)で終了します。その後、同年7月24日(日)に、すべての放送が完全に終了します。

地上デジタル放送を視聴するには、「地デジ対応のテレビに買い換える」「地デジチューナーを買い足す」などの方法があります。

地デジの準備について、詳しくは地デジコールセンターにお問い合わせください。

地デジコールセンター(☎0570-071010)

※つながらないときは(☎03-4334-1111)

8月16日・9月13日・10月18日・11月8日・12月6日・平成23年1月17日の月曜日(全8回)

時間 午前10時～正午

会場 あずま公民館

対象 市内に在住の未就学児の子どもを持つ母親

定員 30人(先着順)

参加料 無料

※内容によって実費がかかります

※託児が利用できます(10人程度・先着順)

申し込み 5月17日(月)午前10時からあずま公民館へ

名和公民館(☎32-0034)

パン・和菓子・洋菓子作り教室

期日 5月19日・26日・6月2日・16日・23日・30日・7月7日・21日の水曜日(全8回)

時間 午後1時30分～4時30分

会場 名和公民館

対象 市内に在住・在勤の人

定員 12人(先着順)

参加料 無料

※材料費(5600円)が別途必要です

申し込み 5月11日(火)から参加料を添えて名和公民館へ